

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

血液透析導入患者の動脈硬化指標と冠動脈石灰化スコアの関連

1．研究の対象および研究対象期間

2002 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日に昭和大学横浜市北部病院内科で透析導入を行った患者さん

2．研究目的・方法

当院では、透析を始める患者さんに対し、血管の状態を詳しく調べるために、透析導入時にいくつかの検査を行っています。具体的には、足の血流を調べる ABI（足関節上腕血圧比）、血管の硬さを測る baPWV（脈波伝播速度）、首の血管の厚みを評価する頸動脈超音波検査、心臓の血管の狭窄を確認する冠動脈 CT を実施してきました。

本研究では、これらの検査結果を解析し、それぞれの指標と冠動脈石灰化の関係を調べます。この研究により、透析導入期の血管の状態をより適切に評価する方法を明らかにし、将来的な診療の向上につなげることを目指しています。

3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日まで

4．研究に用いる試料・情報の種類

背景情報：

年齢、性別、身長・体重、血圧、心拍数、透析期間、透析導入原疾患、既往歴（高血圧症、脂質異常症、糖尿病、心房細動、末梢動脈疾患、脳血管疾患、心不全）、喫煙歴

薬剤：以下の薬剤投薬の有無

RAAS 阻害薬、β 遮断薬、ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬、抗血小板剤、抗凝固薬、ジゴキシン、抗不整脈薬、利尿剤、強心薬、カルシウム受容体拮抗薬、スタチン、リン吸着薬、ESA 製剤、HIF 製剤、カルシウム受容体作動薬、カルシウム製剤

生理機能検査：心電図、経胸壁心エコー、頸動脈エコー、ABI/baPWV

冠動脈検査：冠動脈 CT

臨床検査：

血液学的検査：白血球数、赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板

血液生化学検査：AST(GOT)、ALT(GPT)、GGT、ALP、LDH、総ビリルビン、総蛋白、アルブミン、Ca、P、Na、K、BUN、クレアチニン、総コレステロール、LDL、HDL、TG、NT-proBNP、CRP、フィブリノゲン

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6．研究組織

研究責任者 昭和大学横浜市北部病院 内科（腎臓） 吉田輝龍

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 内科（腎臓） 氏名：吉田輝龍

住所：〒224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000